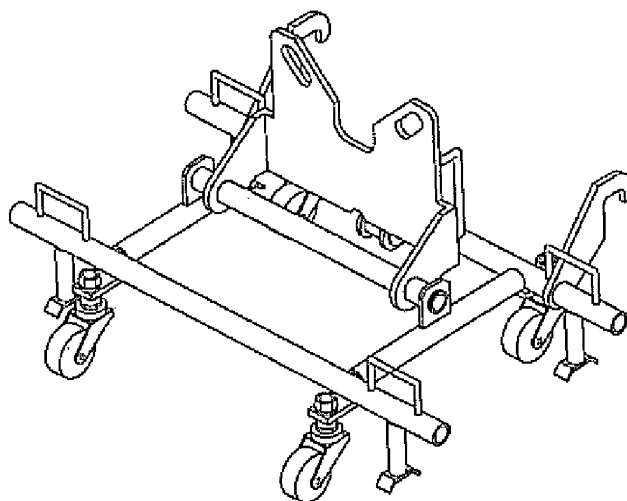



取扱説明書

ドラムパレット

NWD-DP



本製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用して下さい。
この取扱説明書はいつまでも使用できるように大切に保管してください。

 **長崎ジャッキ株式会社**

取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求してください。

まえがき

このたびは、長崎ジャッキ㈱の「ドラムパレット」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。取扱説明書の中の注意事項及び使用方法等をよく読んで使用頂かないと、充分能力を発揮できないばかりか車の落下や人身事故につながりますので十分理解した上で、正しく使用してください。

お買い上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げいただきました販売会社まで問い合わせしてください。




尚、取扱説明書及びラベル等貼付ラベルは大切に使用してください。

万一紛失・汚損された場合は速やかに購入の上、正しく保管又は貼付してください。

警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。

警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止の為の重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

-  **危険** ■ ■ 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。
-  **警告** ■ ■ 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される場合。
-  **注意** ■ ■ 取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的障害のみの発生が想定される場合。

目次

1.使用目的	2
2.危険・警告・注意事項	2
2-1 警告・注意事項	2
2-2 ラベル貼付位置とラベル名称	3
3.構造及び各部の名称	4
4.始業点検	4
5.使用方法	5
5-1 ホイールドーリにドラムパレットを装着する	5
5-2 ブレーキドラムにドラムパレットを装着する	5
5-3 ブレーキドラムの取り外しと移動	6
5-4 ブレーキドラム取付け	6
5-5 収納	6
6.故障と処置	7
7.給油	7
8.仕様	8
9.製品保証規定	8

1.使用目的

このドラムパレットは、ホイールローリを使用し、中型・大型トラックやバス等のブレーキドラムの脱着・点検・保管作業を容易に行う為の補助機器です。

2.危険・警告・注意事項

2-1警告・注意事項

下記の内容を怠りますと、パレットの故障ばかりか人身事故につながる恐れがありますので必ずよく理解した上で正しくご使用ください。

警告

取扱説明書をよく読み、理解してから使用すること。 重要な警告事項が説明されています。警告事項に従ってください。 ※重大な事故につながります。
--

操作は、操作方法を熟知した人以外は使用禁止。 ※誤った操作方法が原因で思わぬ事故が発生します。
--

昇降部及び可動部に手や足を入れない。 ※はさまれて重傷事故の可能性あります。

⚠ 注意

一般的な注意

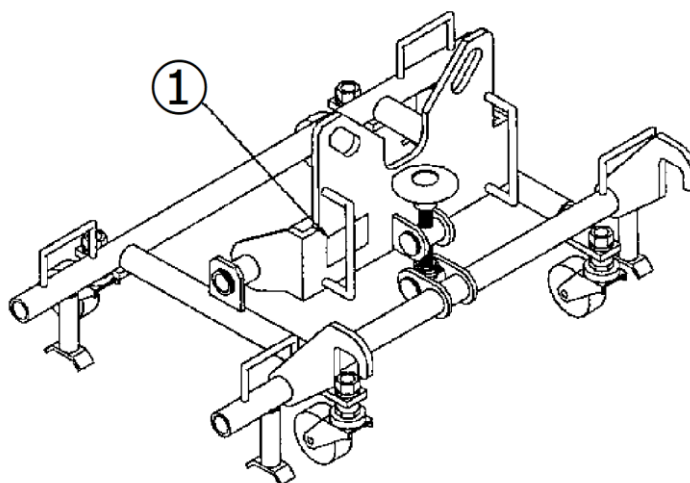
- 1.使用目的以外の使用禁止。
- 2.自動車整備以外での使用禁止。
- 3.能力以上の使用禁止。
- 4.保管場所は、屋内に保管のこと。
- 5.耐水仕様となっていないため、洗車、屋外、湿気の多い場所での使用はしないこと。
- 6.ドラムパレットは改造禁止。

使用上の注意

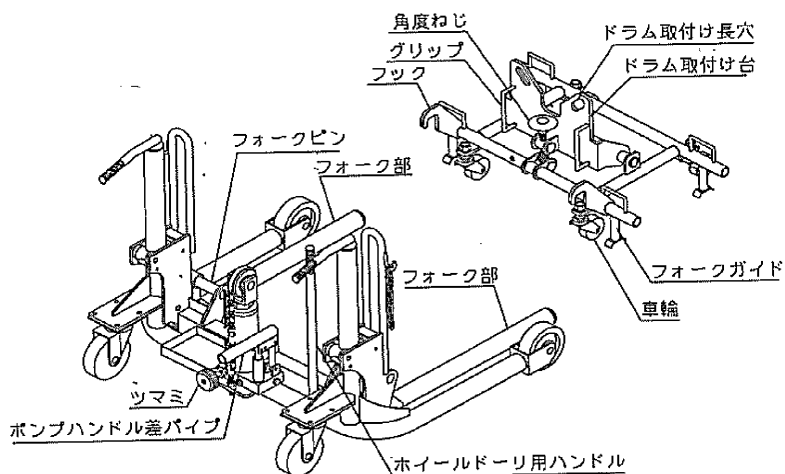
- 1.作業前に必ず始業点検を行うこと。
- 2.平坦で硬い床で使用のこと。
- 3.昇降作業中はブレーキドラムや車体の状態に注意しわき見作業は禁止。
- 4.昇降作業中は、他の人を近付けたら、触れさせたりしないこと。
- 5.エンジンをかけたままの使用禁止。
- 6.ドラムパレットはブレーキドラムに確実にセットすること。
- 7.必ず中心荷重で使用し、偏荷重での使用禁止。
- 8.急激な下降操作はしないこと。
- 9.ホイールローリを上昇させる場合はハンドルを使用せず、手で操作すること。
- 10.必ず指定のホイールローリを使用すること。
- 11.昇降時は必ずフックをフォーク部奥のフォークピンにかけて使用すること。
- 12.ホイールローリで車体を上昇させないこと。
- 13.使用時や点検時に異常を発見した場合は操作をしないこと。修理するまでドラムパレットを使用しないこと。

2-2ラベル貼付位置とラベル名称

①	型式、能力ラベル
---	----------



3.構造及び各部の名称



4.始業点検

毎日、作業前に必ず始業点検を行ってください。尚、点検はドラムをのせないで行ってください。

⚠ 注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでドラムパレットの使用を禁止して、直ちに販売店に連絡してください。そのままお使いになるとドラムパレットやホイールドーリの破損及び重大な事故につながる危険性があります。

点検箇所	内容	点検方法
フレーム部	・変形・破損・摩耗はないか ・汚れ(水・油・泥)はないか	・目視・触感・増締め・清掃
角度ネジ部	・変形・破損・摩耗はないか ・可動はスムーズか ・外れはないか	・目視・聴取
各ネジ部	・変形・破損・緩みはないか	・目視・スパナ等にて点検
キャスター部	・変形・破損・歪みはないか	・目視・触感・聴取
全体	・変形・破損・異常はないか	・目視

⚠ 注意

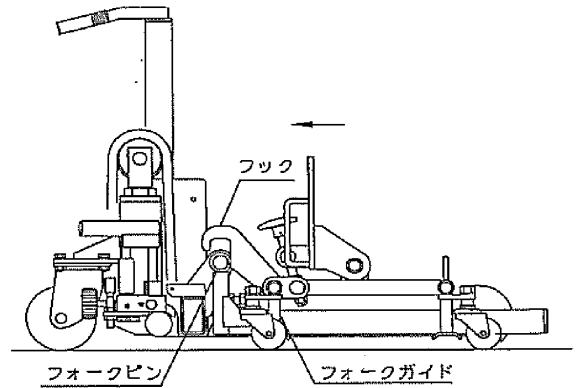
ホイールドーリの始業点検も付属の取扱説明書に従い必ず行ってください。

5.使用方法

メーカー指定ホイールドーリ：NWD-500Gシリーズ，NWD-501Gシリーズ

5-1指定のホイールドーリにドラムパレットを装着する

- ①ホイールドーリのフォーク部を最低位まで下げ、フォークの間隔が最大になるようフォークをスライドさせてください。
- ②ドラムパレットのフォークガイドにそってフックがフォークピンに当たるまで奥へ差し込んでください。
- ③フォーク部を少しずつ上昇させフックがホイールドーリのフォークピンにかかっていることを確認してください。

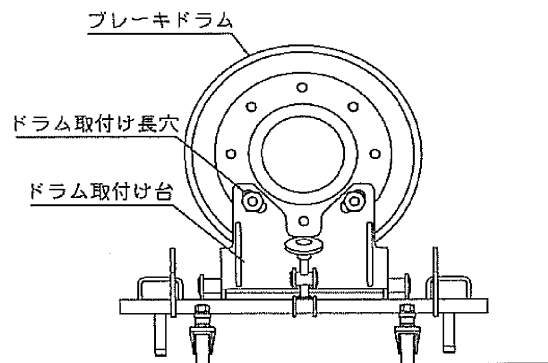


⚠ 警告

必ず指定のホイールドーリを使用し、フォークを奥まで差し、フックがフォークピンにかかっているのを確認してください。指定外のホイールドーリを使用したり、フックが完全にかかっていると、ドラムパレットが外れたり、ホイールドーリが横転し、破損や重大な事故につながる危険があります。

5-2ブレーキドラムにドラムパレットを装着する

- ①ブレーキドラムのボルト位置とドラム取付け長穴の位置が合う高さまで上昇させます。
- ②角度ネジでドラム取付け台の角度を調整し、ブレーキドラムのネジ部をドラムパレットのドラム取付け長穴に挿入します。
- ③ナットを取り付け、スパナ等でしっかり固定します。



⚠ 警告

ナットはしっかり締めてください。締め付けが不十分だとブレーキドラムが前方に傾きます。又、ブレーキドラムが脱落し重大な事故につながる恐れがあります。

5-3ブレーキドラムの取り外しと移動

- ①ブレーキドラムとドラムパレットがしっかり固定されていることを確認し、角度調整と上昇をさせブレーキドラムが少し浮いた状態でホイールドーリを後退させながらブレーキドラムを取り外します。
- ② ブレーキドラムを取り外したらフォークを下げ、ホイールドーリを抜き取ります。
- ③ホイールドーリを抜き取りますとパレットは自走式の為、そのままブレーキドラムを保管場所まで移動させ保管してください。

⚠ 警告

ホイールドーリの上昇操作は、手でポンプハンドル差しパイプを上下させ上昇させてください。ハンドルを使用しますと、ブレーキドラムのボルトやドラムパレットの破損につながります。

5-4ブレーキドラム取付け

- ①ホイールドーリを上昇させ、ブレーキドラムを取り付け位置まで上昇させます。
- ②角度調整と上昇させ、ブレーキドラムを取り付けます。
- ③ナットを外し、ドラムパレットを取り外します。

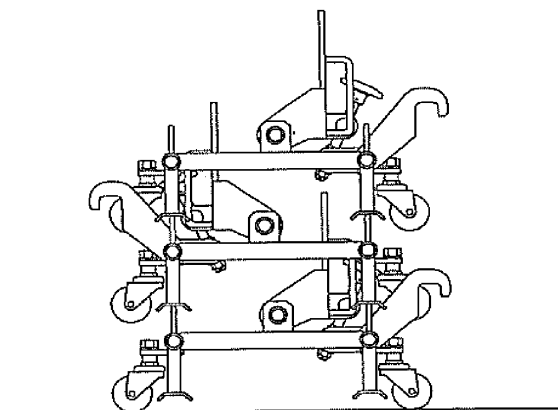
5-5収納

本ドラムパレットは重ねて収納することにより省スペースで収納が可能です。

⚠ 警告

平らな安定した場所に収納してください。又高く積みすぎないようにしてください。平らでない場所に保管したり、高く積みすぎますと、転がったり倒れたりして重大な事故につながる恐れがあります。

ドラムパレットはタイヤを外向きにして右図のように交互に重ねてください。



6.故障と処置

故障かなと思われる前にもう一度確認してください。異常が生じたときは、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合な場合はお買い上げの販売会社へ相談してください。

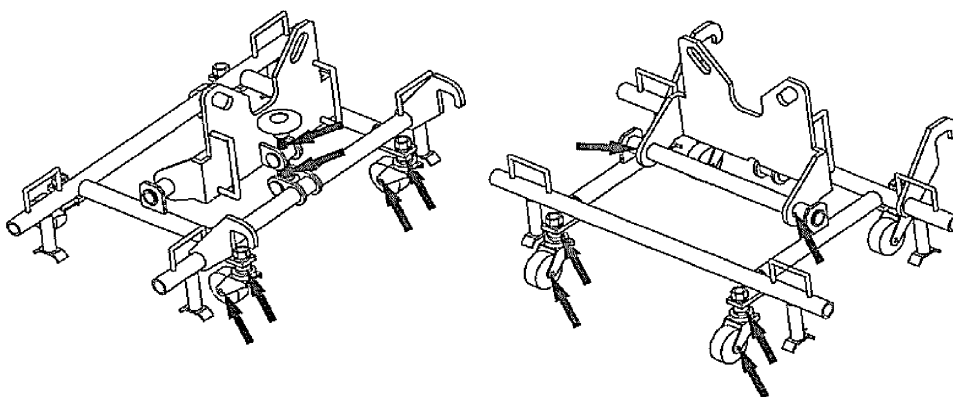
症状	原因	処置
フックがかからない	・フック部が変形又は破損している ・指定外のホイールドローリを使用している	・販売会社へ修理又は交換依頼する ・指定のホイールドローリを使用する
ブレーキドラムがしっかり固定されない	・ブレーキドラムとドラムパレットの位置、角度が合っていない ・ドラムパレットが変形又は破損している	・ホイールドローリのフォークの高さ、ドラムパレットの角度を再度調整する ・販売会社へ修理又は交換依頼する
ドラムパレットがホイールドローリにうまくのらない	・ホイールドローリのフォークの間隔が合っていない	・フォークを正規の間隔にスライドさせる

7.給油

1ヶ月に1度以上給油してください。



: 給油箇所



8.仕様

型 式		NWD-DP
能 力	kg	150
アクスル中心～FL までの最低位(ホイールドーリ装着)	mm	451
アクスル中心～FL までの最高位(ホイールドーリ装着)	mm	725
揚程(ホイールドーリ装着)	mm	274
適応ブレーキドラム最大径	mm	500
適応ブレーキドラムクリップボルト数	本	6～10
適応ブレーキドラム最少車体		4トン車
傾 斜 角		後 8° 前 8°
全 長	mm	523
全 幅	mm	730
重 量	kg	17

9.製品保証規定

1)保証規定

取扱説明書、本体注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内(納入後一年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理させていただきます。但し、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証致しておりません。

- 1.使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
- 2.製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- 3.消耗品が損傷し取替えを要する場合。
- 4.火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- 5.指定された純正部品を使用されなかった時に起因する場合。
- 6.日本国外で使用される場合。
- 7.保証請求手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡がない場合など)。尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然損耗する部品、ならびに消耗部品につきましては、保証の適用は除外させていただきます。

(2)保証請求方法

前記の規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご承知ください。

(3)アフターサービスについて

- 1.調子が悪い時……………まずこの取扱説明書の[6.故障と処置]の項目をもう一度ご覧になって調べてください。
- 2.それでも調子が悪い時は……………商品保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社へ修理依頼をしてください。
- 3.保証期間中の修理について……保証期間は納入後 12 ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。

- 4.保証期間後の修理について……有償で対応させていただきます。
- 5.アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。
- 6.お問い合わせ頂く場合は、次の事柄をお知らせください。
 型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)
 上記事項を下表に必ず記載してください。

型式	
機体番号	
購入年月日	年 月 日
購入店名	社名： 担当者： 住所： 電 話：
故障日・状況	年 月 日
故障日・状況	年 月 日

お問い合わせは

販売会社名

販売会社へのお願い、この取扱説明書はお客様に必ずお渡してください。

長崎ジャッキ株式会社
〒447-0854
愛知県碧南市須磨町 5 番地 2
TEL 0566-41-1482
FAX 0566-42-0709